

2020年度 第1回理事会議事録

1. 日時及び場所 2020年3月6日(金) 10:00~11:50
オンライン会議

1. 理事総数 13名

出席理事数 10名 古川宏、大門樹、大森正子、岡田明、渋谷雄、長谷川聡、遊橋裕泰
(書面表決者 川野常夫、丁井雅美、篠原一光、萩原啓)

監事：伊藤肇、松沼正平 事務局：都築

1. 審議事項 議案 平成31年度事業報告と収支決算の件
議案 令和2年度 事業計画と収支予算の件
議案 役員任期満了につき改選の件
議案 シンポジウムの件
その他

1. 議事の経過の概要及び議決の結果

上記のとおり理事10名が出席したので、理事古川宏が選ばれて議長となり、議長席に着き、議案の審議に入った。

議案 平成31年度事業報告と収支決算の件

まず、平成31年度会員動向について事務局から報告がなされた。その後、平成31年度会計報告が事務局より報告がなされ、全員異議なく承認した。続いて、平成31年度事業報告について事務局より事業毎の報告がなされ、全員異議なく承認した。

議題 令和2年度事業計画と収支予算の件

令和2年度会事業計画について事務局より説明があり、議長がこれを議場に諮ったところ、全員異議なく承認した。続いて、令和2年度会計収支予算について事務局より説明があり、議長がこれを議場に諮ったところ、全員異議なく承認した。

議案 役員任期満了につき改選の件

議長は、令和2年3月6日に理事全員が任期満了を報告した。新しい理事について、その改選方を議場に諮ったところ、満場一致をもって次の者が選任されて、木暮氏、小張氏、川野氏、篠原氏、丁井氏を除く被選任者はいずれもその就任を承諾した。(木暮氏、小張氏、川野氏、篠原氏、丁井氏は就任承諾書にて承諾)

理事 古川宏(重任) 理事 木暮祐一(重任) 理事 大門樹(重任) 理事 大森正子(重任)

理事 小張敬之(重任) 理事 川野常夫(重任) 理事 篠原一光(重任) 理事 渋谷雄(重任)
理事 丁井雅美(重任) 理事 長谷川聡(重任) 理事 遊橋裕泰(重任)

また、議長は、監事全員が任期満了につきその改選方を議場に諮ったところ、満場一致をもって次の者が選任されて、伊藤氏を除く被選任者はいずれもその就任を承諾した。(伊藤氏は就任承諾書にて承諾)

監事 伊藤肇(重任) 監事 松沼正平(重任)

議題 シンポジウムの件

「モバイル'20」の担当理事 古川宏より、以下の報告がなされた。発表件数 20 件、特別講演 2 件、口頭発表 12 件、ポスター発表 6 件。聴講者事前申込者数 8 名。

発表演題の内、同時投稿 2 件、田村博研究奨励賞の応募が 12 件。田村博研究奨励賞の選考経緯の説明がなされ、口頭発表から優秀賞 1 件、ポスター発表から優秀賞 1 件を選出することが提案された。これを議場に諮ったところ、全員異議なく承認した。口頭発表について事前査読を経た選考結果が報告され、議場にて承認されたので、特別講演後に発表し、表彰することとなった。ポスター発表については、動画投稿後に全理事による投票により選出することとなった。発表は 3 月中旬とする。

今回、新型コロナウイルスの状況に鑑み、ZOOM を使用したオンライン開催とした。初の試みとなったが、小規模ながらも今後の行事開催の一つの方法として検討したい。参加費等について議論があり、発表、研究論文集の発行などを行い「シンポジウムは開催された」となり、大会準備は通常とほぼ同等の業務が必要になったため、参加費の返還はなし、交流会は中止となったため、返金となった。

次に、今後のシンポジウムの担当について、「モバイル'21」の担当を検討したところ、理事 大森正子に協力いただけることが決定された。会場は、神戸市の須磨キャンパス、時期については例年通り 3 月で検討。以降については、メールにて相談とする。

その他

今後のモバイル学会の方向性について、活発な議論がなされた。具体的な運営方法については継続議題となった。

1. 議事録署名人の選任に関する事項

議長から、議事録署名人として、理事 渋谷雄と理事 長谷川聡の 2 名を選任したいとの提案があり、これを議場に諮ったところ、全員異議なく承認した。

議長は、以上をもって本日の議案の審議を全て終了した旨を述べ、11 時 53 分に閉会した。以上の議事の経過の概要及び議決の結果を明確にするため、この議事録を作成し、議長ならびに議事録署名人が記名押印する。

令和2年3月6日

特定非営利活動法人モバイル学会

議長：古川宏

議事録署名人：渋谷雄

議事録署名人：長谷川聡